



運動会の練習～がんばってます!!～

毎日、運動場や体育館から軽快な音楽や子どもたちの元気なかけ声、先生方の指導する声が聞こえてきます。

26日の運動会に向けて、子どもたちの練習は順調に進んでいるようです。けが等で運動ができない子も一生けんめいに応援しています。また、先生方も放課後に、明日の練習に備えてライン引きなどを行っています(右の写真)。



各学年の先生方に、表現運動の見どころを聞いてみました。



1・2年 おやまだっこ360°

カラフルな手袋をはめて踊ります。ギターをひくような振り付けがある楽しいダンスです!



3・4年 時をこえてNIPPON

日本的な音楽に合わせて力強く踊ったり、現代っ子らしく、リズムカルに踊ったりします。がんばります。



5・6年 挑み～その未来にあるもの～

何ととっても目の前のダンス技に果敢に挑む雄姿です。皆さんにあらためて挑むことのすばらしさを実感してもらえたらうれしいです。



力を合わせてやり切ろう!



親子除草 (9月5日)

保護者の皆さまには、早朝よりたいへんお世話になり、ありがとうございました。6月の親子除草でもお世話になりましたが、運動会を前に、伸びていた草を再度きれいにしていただきました。

土曜授業として参加した5,6年生の子どもたちも、自分たちが競技するトラック内に生えている雑草を一生けんめいに手でぬいてくれました。

皆さんのおかげで、運動会に向けて気持ちよく練習に取り組めます。

学校をきれいにしていただき、ありがとうございました。



おはよう！ またあした！ おやまだっ子通信 やったあ！ だいじょうぶ？



小山田小学校長

ここがすきだよ！小山田

～小山田地区まちづくり構想 小学生アンケートより（その1）～

小山田地区の「まちづくり委員会」から、「まちづくり構想を進めるにあたって、ぜひ子どもたちの声もきかせてほしい」と依頼がありました。そこで、1学期末に、4、5、6年生の児童全員にアンケートをとりました。そこには、10年後に大人になる小学生の目線からの興味深い意見がたくさんありました。

今回は、『小山田地区の好きなおとこ、気に入っているところ』について、主な意見をあげてみました。次号では、『小山田地区の中で、困っていること、こうなるといいなと思うこと』を紹介する予定です。お楽しみに。



- 登校中にカブトムシとかをつかまえます。
- きれいな自然。サルの親子や鳥などが見られるのは、生き物にとってよい場所だということ。
- 和無田にマンボと、わんだ池と、そこにヒメコウホネの花があることです。
- 楽しめる行事がいっぱいあります。気に入っているのは、祭りや秋にある地区運動会です。
- 小山田温泉まつりや天王祭などのお祭りが楽しくて、行ける日はすごくワクワクします。
- 暗くなったときに、おじいさんやおばあさんが「気をつけて帰ってな」と声をかけてくれます。
- 朝、登校しているとき、私たちのことを思って信号を渡るとき「おうだん中」の旗をもって、私たちの身を守ってくれるところがすきです。
- 小山田地区がきれいだから、学校もきれいでいられると思います。
- 友だちと遊びに行ったときに、公園で遊べるので楽しめます。
- だがし屋さんがあることが気に入っています。安くていっぱい買えるからいいと思います。
- 都会や町は悪いガスがいっぱいあるけど、小山田はさわやかで、やさしい感じです。

他 多数（全部を紹介できなくてごめんなさい。）

～遠い日に見た風景、ふとした時に思い出す幼い頃の記憶を『心象風景』というそうです～

松阪市生まれの私が、まだ小学校に上がる前のことです。当時は自家用車に乗る人の数は少なく、小学校の教師をしていた私の父も、バイクで毎日通勤していました。その父が、休みの日の朝になると、幼い私を後ろに乗せて、「裕也、行くぞ！」とバイクを走らせました。行き先は、家からバイクで10分ほど走った小高い丘で、父はいつも決まってその頂上でエンジンを止めました。見渡す限り一面の田園が広がっていました。「もう、そろそろ来るぞ」父が見つめる遠く地平線の彼方に、小さく黒い点が見えたかと思うと、もうもうと白煙を立ち上げながら、真っすぐに私たちのいる丘に向かって近づいてきました。今では見ることのない蒸気機関車です。

ダッ！ダッ！ダッ！・・・ポーツ！！

とにかくすごい迫力。煙突から煙をたなびかせ、地響きを上げながら足元のトンネルをくぐりぬけ、耳が痛くなるような警笛音を残して、あっという間に反対方向に去っていきます。

後には、何事もなかったかのように、静けさがもどります。父とどんな会話をしたのかは覚えていませんが、父が見せてくれた蒸気機関車の迫力は、今も強く心に残っています。（森本）

